

2014年度（平成26年度）特別勘定の現況

●投資環境(2014年度)

日本株式市場

日経平均株価は、期初14,870円で始まりました。4月に5%から8%への消費増税が実施された直後の金融政策決定会合での現状維持決定を受け、4月中旬に同株価は今年度の安値となる13,885円まで下落しました。10月末に日銀が追加金融緩和を決定したことで外国為替市場において円安が進行し、輸出関連の大型株を中心に同株価は上昇し、12月には2007年7月以来の18,000円台まで到達しました。1月にはECBが量的緩和を3月に実施することを決定したことを好感し、米欧株価が上昇したこと等を受け、3月に日経平均株価は、2000年5月以来の今年度高値19,778円まで上昇しましたが、その後やや戻し期末は19,206円で終了しました。

外国株式市場

米国のS&P500は、期初1,873.96で始まりました。4月上旬の米企業減益決算等により、同指数は1,814.36まで一時下落しました。10月中旬にかけて世界経済の減速懸念、米国金融政策の量的緩和終了やエボラ出血熱の感染者拡大等によりリスク回避的な流れを受けて、同指数は一時1,820程度まで下落しました。12月に原油価格の急落、ロシアルーブルの急落、1月にスイスフランの急騰等を受けリスク回避的に同指数が2,000前後まで下落する局面がありましたが、その後堅調に推移し同指数は2月に史上最高値となる2,119.59をつけました。期末は若干値を戻しS&P500は2,067.89で終了しました。また、英国のFTSE100は、期初6,598.37で始まりました。10月中旬にかけて世界経済の減速懸念等によりリスク回避的な流れを受けて、同指数は一時6,072.68まで下落しました。その後は、徐々に上値を切り上げつつ堅調に推移し、同指数は3月には史上最高値となる7,065.08にまで上昇しました。その後、やや反落しFTSE100は6,773.04で終了しました。

日本債券市場

10年国債利回りは、期初0.64%で始まり、日銀の金融緩和策の買入継続等による国債の良好な需給環境を背景に、0.5%前後まで徐々に低下しました。9月には米国の早期利上げ観測や日本の株価上昇等に伴い、同利回りは0.58%程度まで上昇しました。10月末に日銀が追加金融緩和を決定すると、同利回りは0.44%程度まで低下しました。その後発表された2014年7-9月期GDPマイナス成長、消費増税の実施時期を2017年4月に確定すると安倍政権より意思表示があったことや日銀の追加緩和の効果等を受け、同利回りは1月に0.20%程度まで低下しました。1月下旬の金融政策決定会合で追加緩和策が見送られると同利回りは上昇に転じ、その後は0.30~0.50%程度の幅で推移しました。10年物国債利回りは0.40%で期末を迎えました。

外国債券市場

米国10年債利回りは、期初2.81%で始まりました。10月中旬にかけて、世界景気の減速懸念、エボラ熱感染者拡大、米国の量的緩和終了等を受けたリスク回避的な動きから、同利回りは一時2.2%程度まで低下しました。また、年度後半に原油価格の下落が顕著となる中、インフレ率の低下、新興国経済の需要鈍化の観測等を背景に、同利回りは1月に1.64%まで低下しました。2~3月にかけては、米国労働市場の回復等を背景とする2015年内の利上観測等から2.2%程度まで同利回りが上昇する局面がありましたが、米国10年国債利回りは1.92%で期末を迎えました。また、ドイツ10年国債利回りは、期初1.56%で始まりました。その後、ECBによる追加緩和期待やデフレ懸念等を背景にほぼ年度を通じて同利回りの低下局面が継続しました。3月にはECBによる量的緩和導入が決定され、0.16%程度まで一段と低下しましたが、ドイツ10年国債利回りは、0.18%で期末を迎えました。

外国為替市場

ドル円相場は、期初1米ドル=103.07円で始まりました。4月~8月までは1米ドル=100~105円程度の狭い幅での動きが継続しましたが、9月にはGPIF改革による海外投資拡大等への期待から1米ドル=110円程度まで円安・ドル高が進行しました。10月下旬~月末にかけFOMCにおける米国の量的緩和終了決定、日銀による追加緩和の決定等により、円安・ドル高が一段と進行し、12月には1米ドル=122円近辺にまで到達しました。その後、3月まで1米ドル=115~122円程度の幅で一進一退の動きが継続し、1米ドル=119.95円で期末を迎えました。また、ユーロ円相場は、期初1ユーロ=141.96円で始まりました。日銀の追加緩和決定による円安・ユーロ高が進行し、12月には1ユーロ=149.78円に到達しました。その後、ECBの量的緩和導入決定等によりユーロは下落基調を強め、3月には一時1ユーロ=126.91円まで円高・ユーロ安水準に到達し、1ユーロ=128.68円で期末を迎えました。

●運用実績の推移および運用方針

- ①当期の運用実績の推移 特別勘定の運用状況をご参照ください。
- ②当期の運用方針 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。
- ③今後の運用方針 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

当社は2014年度決算(決算日:2015年3月31日)を行いました。当資料は2014年度の運用状況をご報告するものです。3ページ以降は特別勘定レポート(2015年4月発行(2015年3月末現在))からの抜粋となります。最新の運用状況は当社ホームページにてご確認いただけます。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1006	JP バランスファンド 1006	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1006」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1006（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1006」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1006
現預金・コールローン	23
有価証券	448
公社債	-
株式	-
外国証券	448
公社債	-
株式等	448
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	471

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1006
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	47
有価証券償還益	-
有価証券評価益	41
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	82
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	6

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1006	JP バランスファンド 1006 (適格機関投資家限定)	-	-	497,798	497,798
	JP バランスファンド 1006	422,044	462,897	13,498	14,805

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

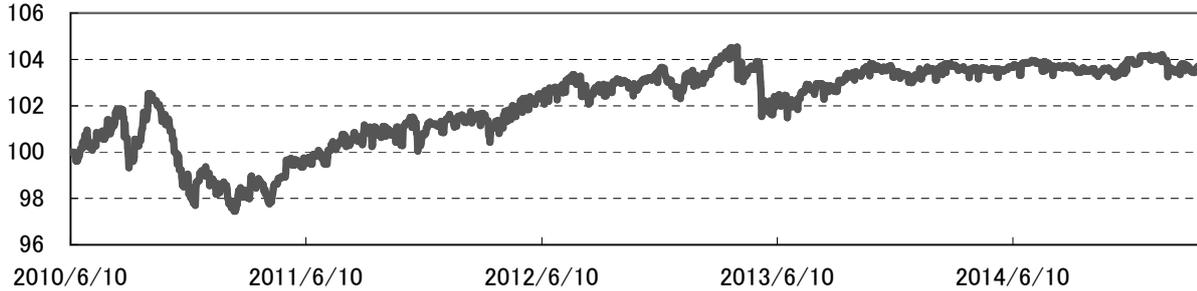
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1006)	83	471

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1006」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年6月10日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.27%	-0.61%	-0.01%	0.00%	3.51%	103.51

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	448	95.1%
現預金・その他	23	4.9%
純資産総額	471	100.0%

※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1006」運用状況

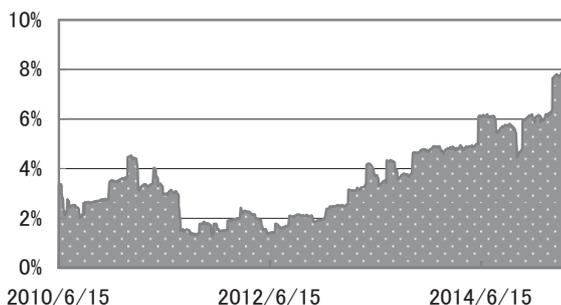
■ ファンド情報（設定日：2010年6月14日）

価格(100口あたり)	109.81円	純資産額	4.4億円
基準指標	108.99	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			7.87%

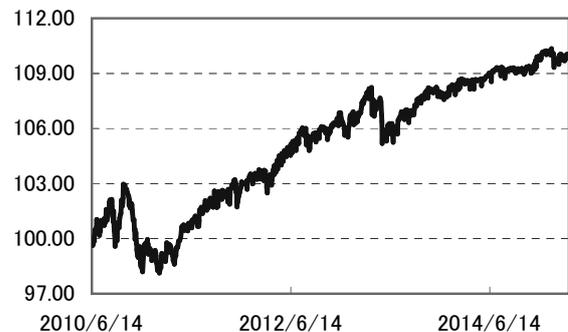
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.19%	-0.33%	+0.64%	+1.22%	+9.81%

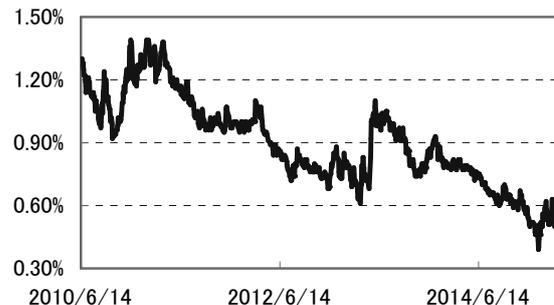
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1007	JP バランスファンド 1007	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1007」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1007（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1007」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1007
現預金・コールローン	14
有価証券	279
公社債	-
株式	-
外国証券	279
公社債	-
株式等	279
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	293

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1007
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	29
有価証券償還益	-
有価証券評価益	24
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	50
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	3

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1007	JP バランスファンド 1007 (適格機関投資家限定)	-	-	363,351	363,351
	JP バランスファンド 1007	262,801	284,718	4,824	5,226

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

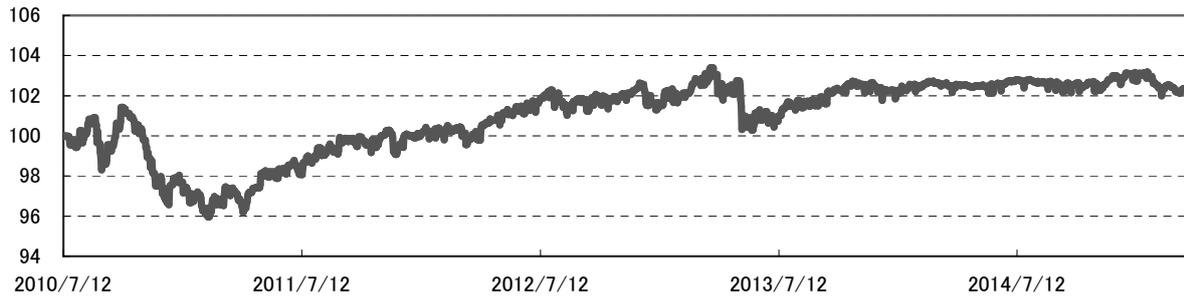
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1007)	55	293

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1007」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年7月12日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.33%	-0.87%	-0.33%	-0.27%	2.19%	102.19

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	279	95.1%
現預金・その他	14	4.9%
純資産総額	293	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1007」運用状況

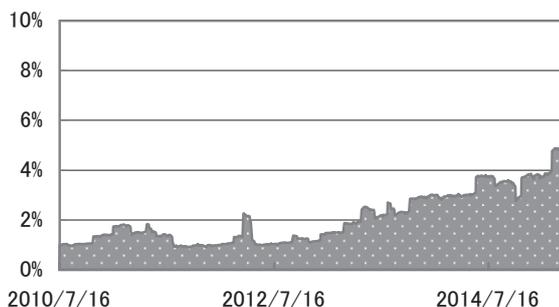
■ ファンド情報（設定日：2010年7月15日）

価格(100口あたり)	108.13円	純資産額	2.7億円
基準指標	107.84	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			4.93%

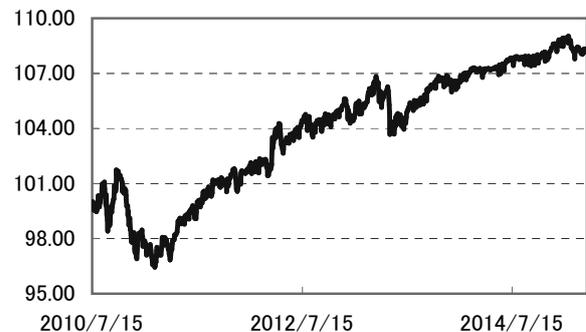
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.26%	-0.34%	+0.29%	+0.92%	+8.12%

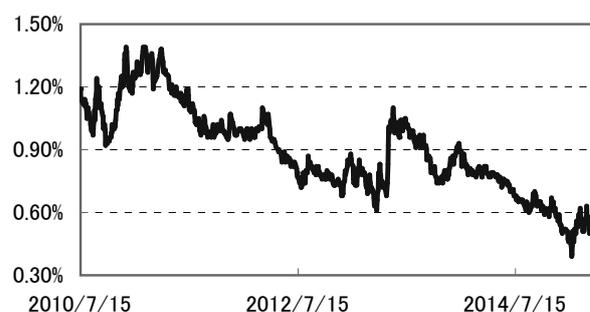
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1008	JP バランスファンド 1008	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1008」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1008（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1008」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1008
現預金・コールローン	17
有価証券	339
公社債	-
株式	-
外国証券	339
公社債	-
株式等	339
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	357

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1008
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	22
有価証券償還益	-
有価証券評価益	20
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	39
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	3

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1008	JP バランスファンド 1008 (適格機関投資家限定)	-	-	337,946	337,946
	JP バランスファンド 1008	323,937	345,576	5,641	6,018

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

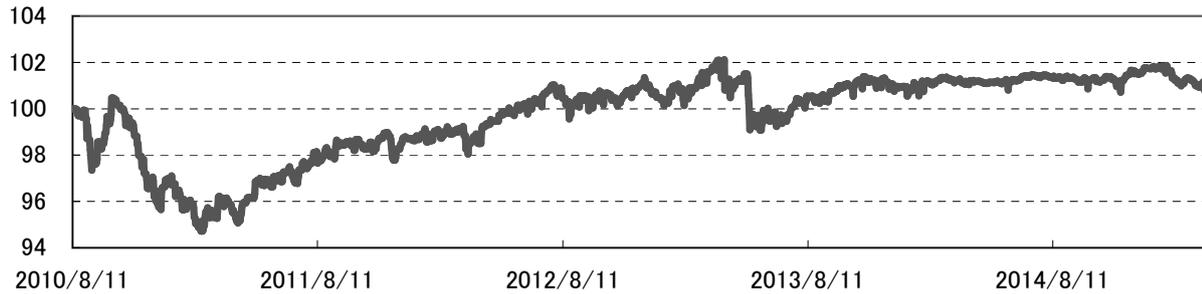
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1008)	56	360

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1008」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年8月11日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.32%	-0.72%	-0.25%	-0.11%	0.99%	100.99

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	339	95.0%
現預金・その他	17	5.0%
純資産総額	357	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1008」運用状況

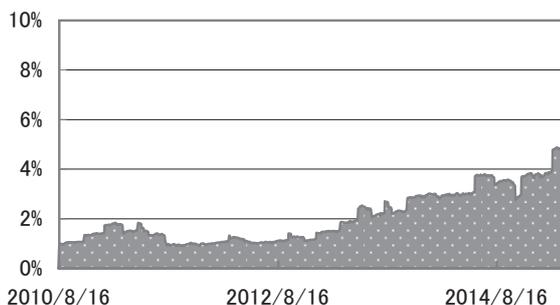
■ ファンド情報（設定日：2010年8月13日）

価格(100口あたり)	106.57円	純資産額	3.3億円
基準指標	106.43	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			4.91%

■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.27%	-0.56%	+0.32%	+0.98%	+6.57%

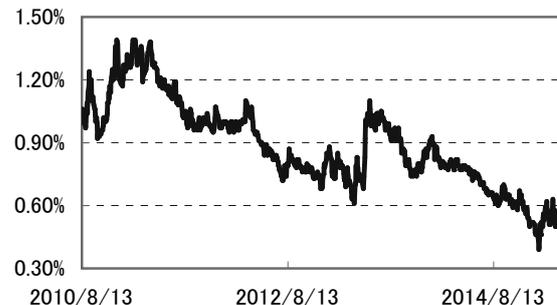
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1009	JP バランスファンド 1009	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1009」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1009（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1009」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1009
現預金・コールローン	11
有価証券	223
公社債	-
株式	-
外国証券	223
公社債	-
株式等	223
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	234

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1009
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	17
有価証券償還益	-
有価証券評価益	15
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	30
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	2

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1009	JP バランスファンド 1009 (適格機関投資家限定)	-	-	238,935	238,935
	JP バランスファンド 1009	207,880	223,575	-	-

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

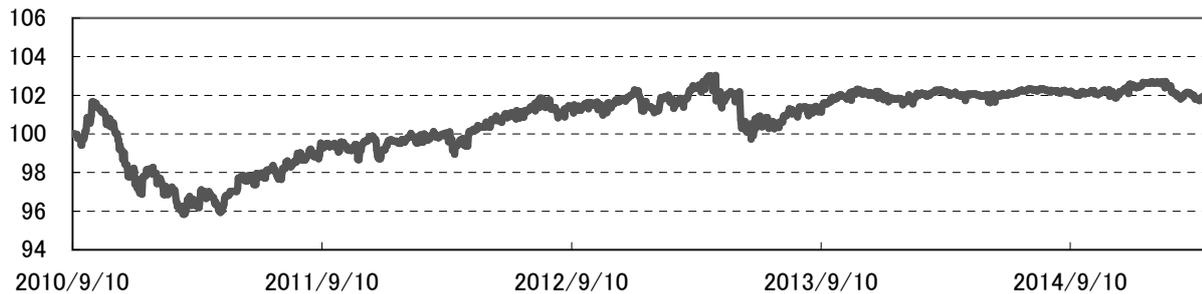
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1009)	47	234

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1009」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年9月10日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.34%	-0.81%	-0.30%	-0.19%	1.79%	101.79

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	223	95.3%
現預金・その他	11	4.7%
純資産総額	234	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1009」運用状況

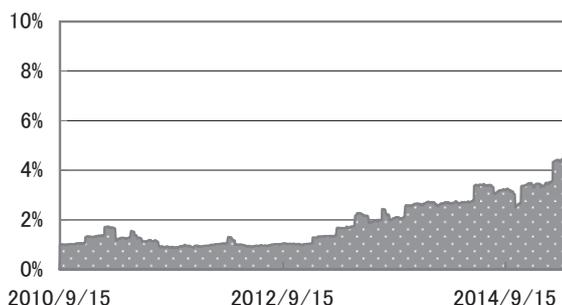
■ ファンド情報（設定日：2010年9月14日）

価格(100口あたり)	107.41円	純資産額	2.2億円
基準指標	107.31	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			4.46%

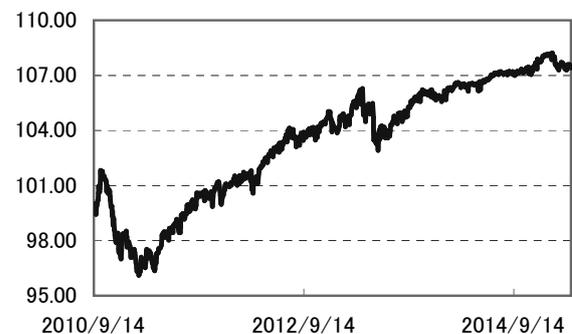
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.26%	-0.64%	+0.28%	+0.93%	+7.41%

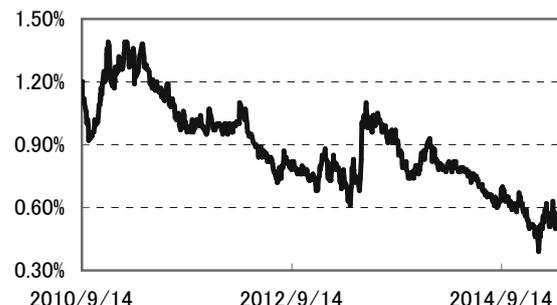
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1010	JP バランスファンド 1010	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1010」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1010（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1010」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1010
現預金・コールローン	21
有価証券	402
公社債	-
株式	-
外国証券	402
公社債	-
株式等	402
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	423

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1010
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	25
有価証券償還益	-
有価証券評価益	21
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	0
有価証券償還損	-
有価証券評価損	42
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	4

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1010	JP バランスファンド 1010 (適格機関投資家限定)	-	-	448,883	448,883
	JP バランスファンド 1010	390,396	413,000	9,499	10,049

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

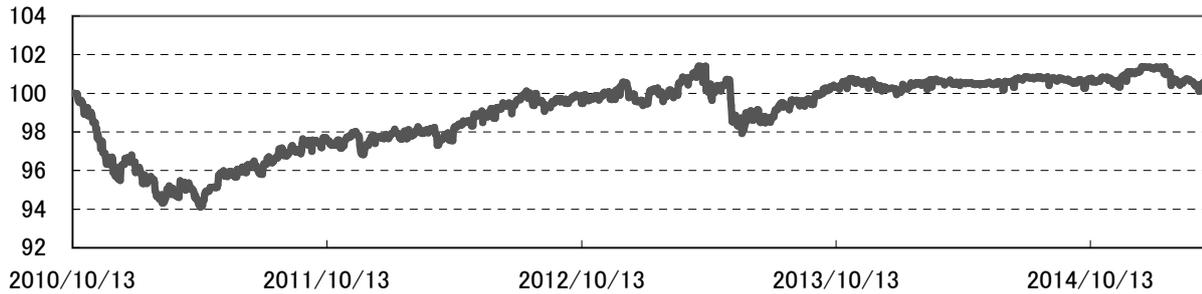
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1010)	77	430

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1010」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年10月13日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.33%	-0.93%	-0.22%	-0.10%	0.40%	100.40

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	402	95.0%
現預金・その他	21	5.0%
純資産総額	423	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1010」運用状況

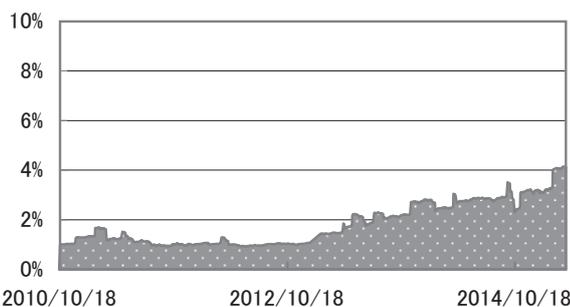
■ ファンド情報（設定日：2010年10月15日）

価格(100口あたり)	105.63円	純資産額	4.0億円
基準指標	105.60	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			4.13%

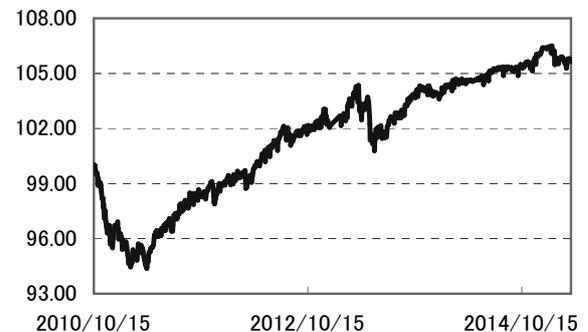
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.25%	-0.72%	+0.38%	+1.02%	+5.63%

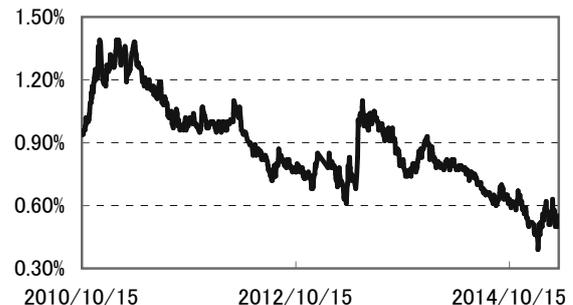
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1011	JP バランスファンド 1011	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1011」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1011（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1011」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1011
現預金・コールローン	6
有価証券	122
公社債	-
株式	-
外国証券	122
公社債	-
株式等	122
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	128

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1011
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	11
有価証券償還益	-
有価証券評価益	9
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	18
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	1

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1011	JP バランスファンド 1011 (適格機関投資家限定)	-	-	146,789	146,789
	JP バランスファンド 1011	114,090	122,795	-	-

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

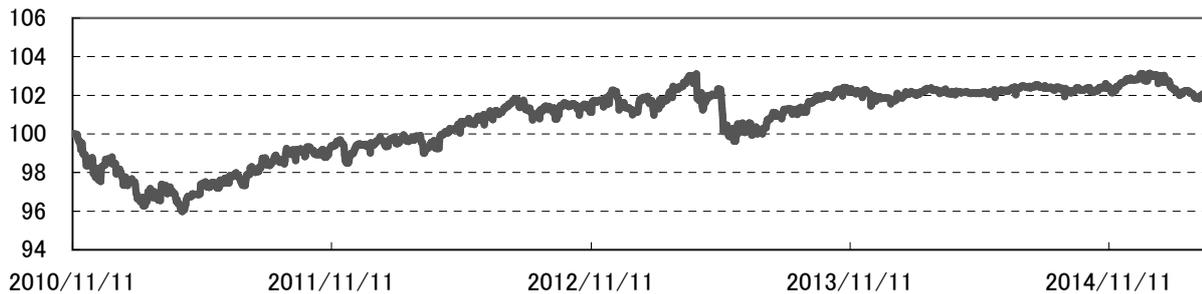
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1011)	27	128

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1011」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年11月11日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.33%	-0.82%	-0.38%	-0.19%	1.91%	101.91

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	122	95.1%
現預金・その他	6	4.9%
純資産総額	128	100.0%

※金額は単位未満を切り捨てて、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1011」運用状況

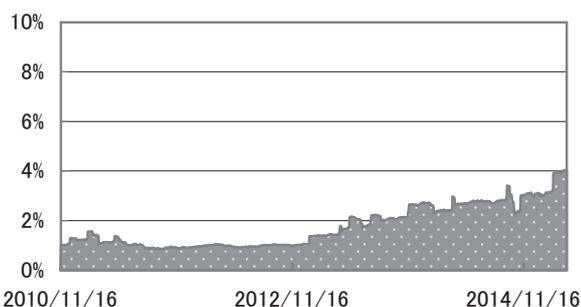
■ ファンド情報（設定日：2010年11月15日）

価格(100口あたり)	107.34円	純資産額	1.2億円
基準指標	107.38	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			4.01%

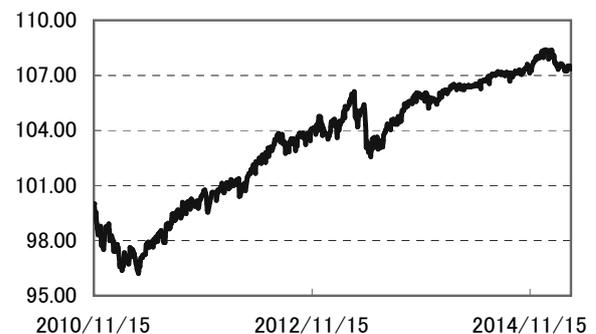
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.26%	-0.94%	+0.21%	+0.95%	+7.33%

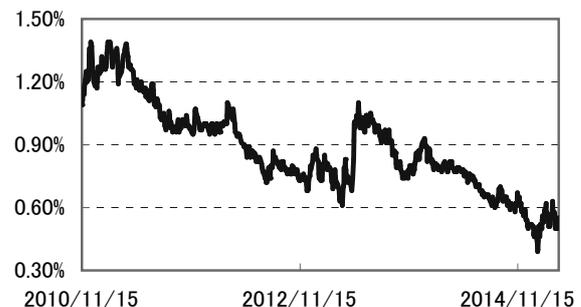
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1012	JP バランスファンド 1012	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1012」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1012（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1012」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1012
現預金・コールローン	8
有価証券	171
公社債	-
株式	-
外国証券	171
公社債	-
株式等	171
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	180

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1012
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	18
有価証券償還益	-
有価証券評価益	17
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	33
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	3

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1012	JP バランスファンド 1012 (適格機関投資家限定)	-	-	170,160	170,160
	JP バランスファンド 1012	154,427	171,723	-	-

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

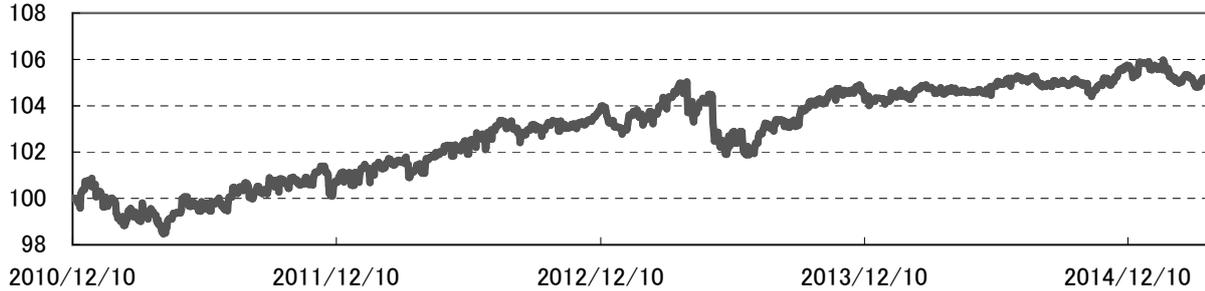
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1012)	27	179

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1012」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2010年12月10日）



■ ユニットプライスの騰落率

期間	騰落率	2015年3月末現在 ユニットプライス
1か月	-0.40%	104.91
3か月	-0.88%	
6か月	-0.09%	
1年	0.35%	
設定来	4.91%	

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

資産種別	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	171	95.3%
現預金・その他	8	4.7%
純資産総額	180	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1012」運用状況

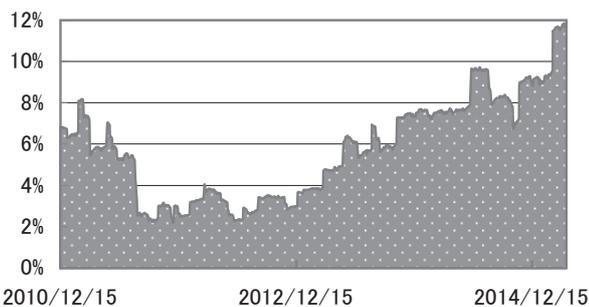
■ ファンド情報（設定日：2010年12月14日）

価格(100口あたり)	111.10円	純資産額	1.7億円
基準指標	109.21	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率	11.79%		

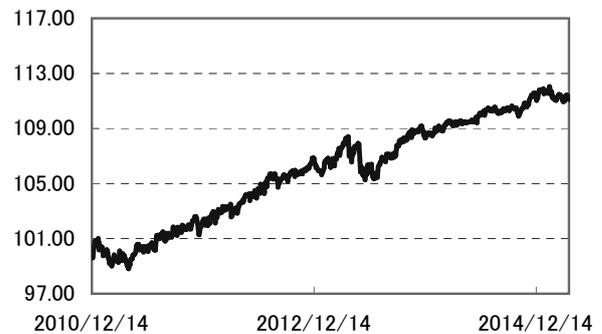
■ 騰落率

期間	騰落率
1か月	-0.32%
3か月	-0.58%
6か月	+0.57%
1年	+1.64%
設定来	+11.10%

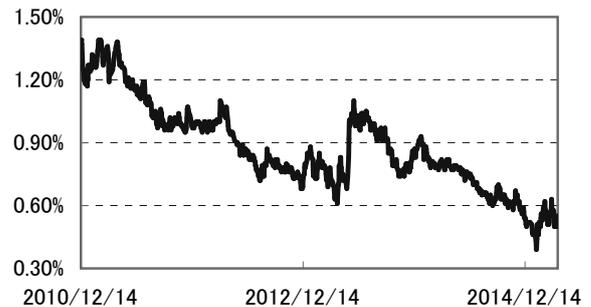
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1101	JP バランスファンド 1101	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1101」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1101（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1101」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1101
現預金・コールローン	3
有価証券	72
公社債	-
株式	-
外国証券	72
公社債	-
株式等	72
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	75

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1101
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	7
有価証券償還益	-
有価証券評価益	6
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	13
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	1

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1101	JP バランスファンド 1101 (適格機関投資家限定)	-	-	74,804	74,804
	JP バランスファンド 1101	65,306	72,307	-	-

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

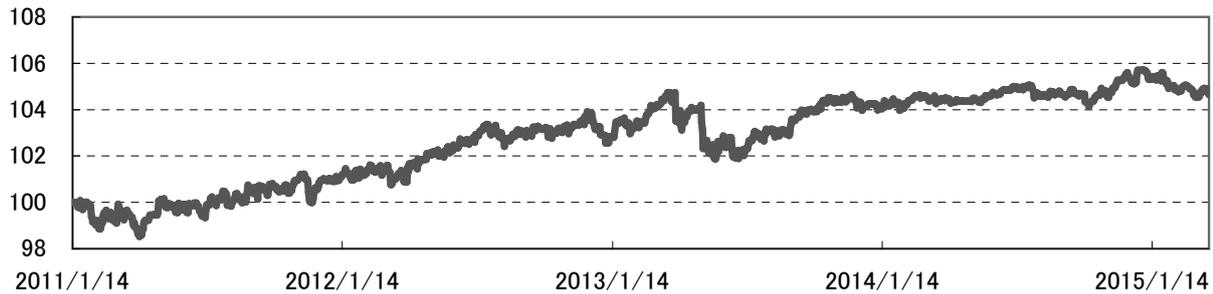
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1101)	16	75

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1101」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年1月14日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.38%	-1.00%	-0.08%	0.26%	4.65%	104.65

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	72	95.7%
現預金・その他	3	4.3%
純資産総額	75	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単価)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1101」運用状況

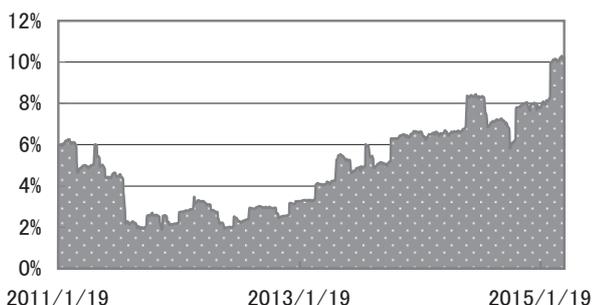
■ ファンド情報（設定日：2011年1月18日）

価格(100口あたり)	110.21円	純資産額	0.7億円
基準指標	108.83	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			10.24%

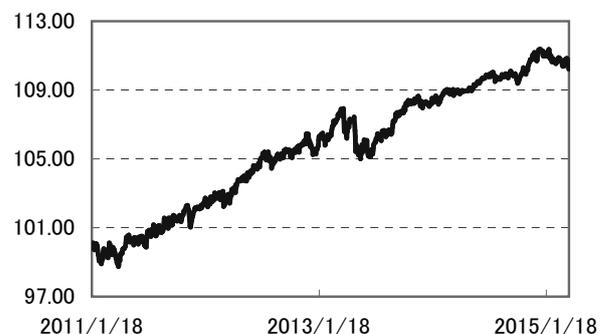
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.58%	-1.00%	+0.26%	+1.24%	+10.21%

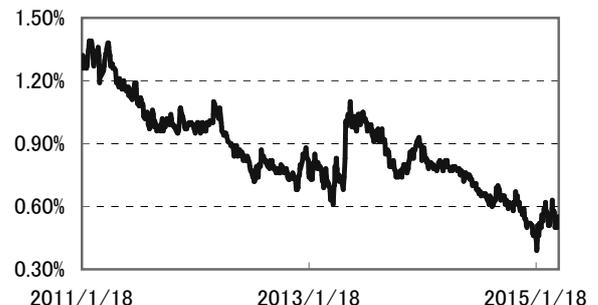
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

●特別勘定の内容

種類	特別勘定の名称	投資対象となる投資信託	運用会社	運用方針
総合型	JP バランス 1102	JP バランスファンド 1102	J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド	特別勘定の資産の成長と中長期的観点に立った収益の確保を目的とし、主な投資対象となる投資信託を通じて実質的に株式および債券を投資対象として、その配分比率を自動的に見直す運用を行います。*

*やむを得ない事情が発生した場合には、ご契約者保護の観点から、特別勘定の投資対象や運用方針を変更することがあります。
 ※2015年2月10日付で、特別勘定「JP バランス 1102」の主な投資対象となる投資信託は、「JP バランスファンド 1102（適格機関投資家限定）」から「JP バランスファンド 1102」に変更となりました。また運用会社は、「J.P.モルガン・マンサール・インベストメンツ」から「J.P.モルガン・マンサール・マネジメント・リミテッド」に変更となりました。なお、主な投資対象となる投資信託の変更により投資目的および費用に変更はありません。

●特別勘定資産の内訳(2014年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1102
現預金・コールローン	2
有価証券	51
公社債	-
株式	-
外国証券	51
公社債	-
株式等	51
その他の証券	-
貸付金	-
その他	0
貸倒引当金	-
合計	53

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2014年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	JP バランス 1102
利息配当金等収入	-
有価証券売却益	5
有価証券償還益	-
有価証券評価益	5
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	9
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	0

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2014年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
JP バランス 1102	JP バランスファンド 1102 (適格機関投資家限定)	-	-	48,833	48,833
	JP バランスファンド 1102	46,294	51,595	-	-

※単位未満切捨て

●保有契約高(2014年度末)

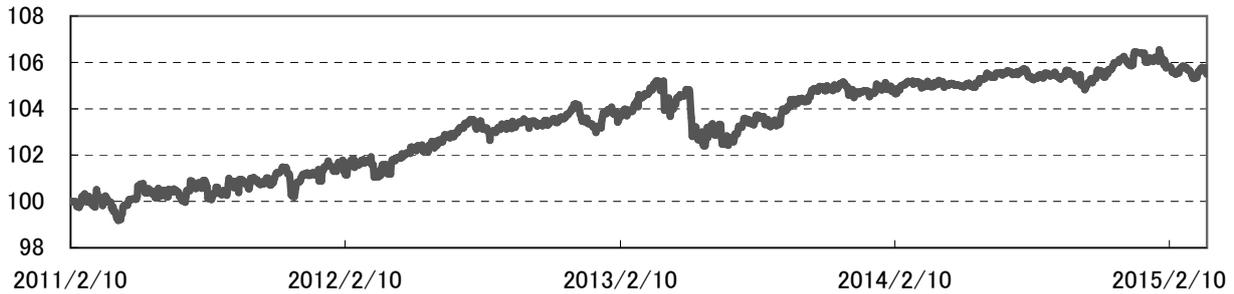
(単位：件、百万円)

項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(VI型) 新 異次元発(JP バランス 1102)	13	53

※単位未満切捨て

特別勘定「JPバランス1102」運用状況

■ ユニットプライスの推移（特別勘定設定日：2011年2月10日）



■ ユニットプライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来	2015年3月末現在 ユニットプライス
-0.33%	-0.88%	-0.02%	0.49%	5.48%	105.48

■ 特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託等	51	95.7%
現預金・その他	2	4.3%
純資産総額	53	100.0%

※金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ユニットプライスと騰落率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

※ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

組入投信「JPバランスファンド1102」運用状況

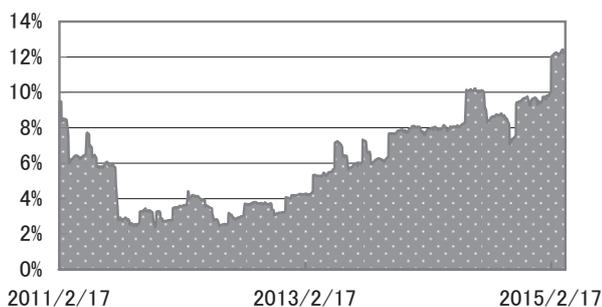
■ ファンド情報（設定日：2011年2月15日）

価格(100口あたり)	111.27円	純資産額	0.5億円
基準指標	108.87	積極投資倍率	3.8倍
バスケットにおける株式資産の 配分比率			12.35%

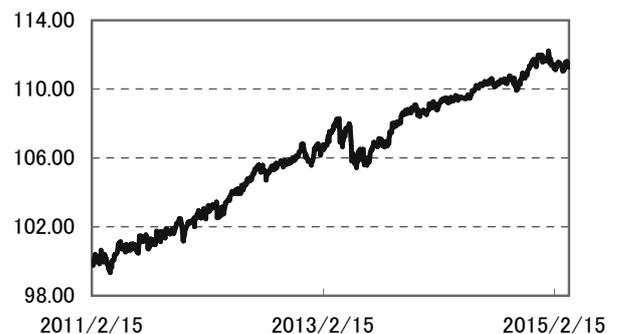
■ 騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	設定来
-0.21%	-0.58%	+0.62%	+1.79%	+11.27%

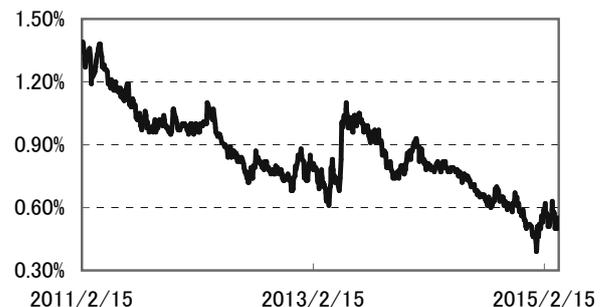
■ 株式資産の配分比率の推移



■ 価格(100口あたり)の推移



■ 参考金利(10年スワップ金利)の推移



※設定日は特別勘定の設定日の2営業日後となります(ただし、海外取引所休業日等で変更になることがあります)。以上の要因等により、特別勘定が投資する投資信託等の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なりますのでご注意ください。

■この特別勘定レポートは、東京海上日動あんしん生命保険株式会社の変額個人年金保険の特別勘定の過去の運用状況等を開示するものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。■特別勘定が投資する投資信託の運用状況は、当該投資信託の運用会社からの運用報告を東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、東京海上日動あんしん生命保険株式会社はその正確性、完全性を一切保証しません。■巻末に「ご負担いただく費用について」「投資リスクについて」等を記載しておりますので、ご参照ください。

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。また、契約日から1年未満の解約または一部引出には別途「解約控除」がかかります。

■積立期間中の費用

項目	費用の概要と適用方法	費用
保険関係費用 (保険契約管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用で、死亡保険金額および年金原資を最低保証するための費用等を含みます。 費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ①特別勘定の純資産総額に対して年率 1.00% ②特別勘定の株式資産相当額に対して年率 2.50%
資産運用関係費用 (資産運用管理費)*1	保険関係費用以外で、特別勘定の運用にかかる費用です。 費用は日割換算(1/365(日))して毎日控除します。	次の①②を合計したものであり、株式資産が多いときに費用は高く、少ないときに費用は低くなります。 ①特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 0.35% 程度 ②特別勘定の投資対象となる投資信託の株式資産相当額に対して年率 1.20% 程度

*1 資産運用関係費用は、主な投資対象となる投資信託の受託会社報酬率等を記載しています。その他、有価証券等の売買および保有に関する費用がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

■契約日から1年未満に解約または積立金の一部引出をした場合の費用

契約日から1年後の年単位の契約応当日の前日までの間に、解約または積立金の一部引出をした場合、次の費用をご負担いただきます。

項目	費用の概要と適用方法
解約控除*2	解約時に、基本保険金額に対して1.0%を特別勘定の積立金額から控除します。 一部引出時に、一部引出により減額される基本保険金額に対して1.0%を一部引出額から控除します。

*2 保険料を特別勘定へ繰り入れる日(契約日から契約日を含めて8営業日目)以前には、解約控除を適用しません。

■年金受取期間中の費用(主契約および年金支払特約) ※以下の内容は、将来変更になることがあります。

項目	費用の概要と適用方法
保険関係費用*3 (年金管理費)	この保険の維持、管理等に必要な費用です。 年金受取開始日以降、受取年金額に対して1.0%を毎年の年金受取日に責任準備金から控除します。

*3 年金額は、年金受取開始日以降、年金のお支払いとともに費用を控除する前提で算出されておりますので、年金受取時にあらためて保険関係費用が年金額から差し引かれるものではありません。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は、主な投資対象となる投資信託を通じてスワップ取引等を活用し、実質的に株式・債券を投資対象としますので、ご契約者は収益を期待できる一方、価格変動リスク、金利変動リスク、信用リスク等の投資リスクを負うことになります。そのため、運用実績およびご負担いただく費用により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払保険料の額を下回り、損失が生じるおそれがあります。なお、投資リスク等については「特別勘定のしおり」に詳しく記載しておりますのでご確認ください。

ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 新 異次元発(変額個人年金保険GF(VI型))」は、東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 新 異次元発(変額個人年金保険GF(VI型))」の年金原資には基本保険金額に「年金原資保証率」を乗じた金額の最低保証がありますが、年金原資が保証されるためには、積立期間(契約日から10年間)満了まで運用いただくことが必要です。積立期間中に解約・積立金の一部引出をした場合の解約払戻金額には最低保証はありません。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】	【引受保険会社】 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 ホームページ http://www.tmn-anshin.co.jp ご契約内容・各種手続きに関するお問い合わせ  0120-155-730 受付時間 月～金/9:00～17:00 (祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)
---------	---